



ハローフレンド通信別冊 HellofromFukuroi Vol.28

中華圏一帯の 年中行事 中秋節



秋のお月見は日本で一般的な行事ですが、中華圏では「中秋節」という呼び方で、とても大切な年中行事です。今年は9月21日でした。

今回は台湾の中秋節の過ごし方についてご紹介します！



台湾では中秋節が祝日です。

「中秋節」の満月には団らん・円満といった意味があります。

台湾では家族みんなが集まって、一緒に過ごします。

普段離れている家族もこの中秋節には帰省し、一家団らん食卓を囲んで、故郷の食事を楽しみ、お互いの近況を報告しあうなど、家族にとっての貴重な時間です。



©袋井市

パイナップルケーキ



中秋節のお祝いには、月餅と文旦を食べます。

普段お世話になっている方には、月餅やパイナップルケーキ、文旦などを贈り合います。

月餅



台湾の文旦は土佐の文旦と形が異なり、緑色で少し縦に長いひょうたんのような形をしています。

また、中秋節には多くの方がバーベキューや焼肉をします！

台湾のバーベキューでは、焼いたお肉を食パンにはさんで食べるそうです。



中秋節は、一年で一番食パンが売れる日です！



満月の模様を日本では、月でうさぎが餅つきをしている姿が見えると言いますが、台湾では月でうさぎが薬を作っている姿だと言われています。

台湾でも日本でも、うさぎは働き者のようですね！

